



近畿地方整備局 滋賀国道事務所	配布日時	平成27年9月18日 14時00分
資料配布		
件名	～滋賀県で初めて「道の駅」と大学が連携し、 地元食材を活かした商品を開発～  「道の駅」で若者の視点や専門分野を活かし、地元 食材の利用により地域振興に期待	
概要	<p>□ 今般、道の駅「竜王かがみの里」と滋賀短期大学との間 で滋賀県で初めて「道の駅」と大学との連携の取り組みが 進められ、若者ならではの視点・感性及び専門分野を活か したコラボ商品「竜王牛丼丸（近江牛すじ入り）」が開発さ れました。9月22日に「道の駅」竜王かがみの里で試作 販売が行われます。</p> <p>□ 滋賀国道事務所では、「道の駅」と大学が連携すること により、大学では「道の駅」が学生の実戦スキルの習得の場 として、また、道の駅にとっては若者ならではの視点を活 かした新たな特産品の創出等の効果や地域の活性化に資す ることを期待して、連携を進めています。</p>	
取扱い	_____	
配布場所	滋賀県政記者クラブ	
問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所 副所長 竹内 智明 総括保全対策官 小野 武 電話：077-523-1741(代表) HP： <a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/shiga/">http://www.kkr.mlit.go.jp/shiga/</a> 道の駅「竜王かがみの里」 駅長 清水 正作 電話：0748-58-8700 滋賀短期大学 副学長 小山内幸治 電話：077-524-3605	

～滋賀県で初めて「道の駅」と大学が連携し、  
地元食材を活かした商品を開発～

「道の駅」で若者の視点や専門分野を活かし、地元食材の利用により地域振興に期待

- 今回、「道の駅」と大学では、地元食材を用いた新たな商品「竜王牛丼丸（近江牛すじ入り）」を開発しました。
- 「竜王牛丼丸（近江牛すじ入り）」は地元食材を活かした商品という道の駅のニーズを確認し、大学での試作や道の駅関係者との協議を重ね誕生しました。
- 「道の駅」竜王かがみの里にて行われる「近江うし丸」お誕生&お彼岸フェア期間中の9/22（火）に試作販売が行われます。
- 今回は滋賀短期大学食健康コース（生活学科）及びITビジネスコース（ビジネスコミュニケーション学科）の学生が協力して商品開発やレシピ作成を行いました。今後も様々な分野で企画・開発が取り組まれます。

（参考）

大学にとっては「道の駅」が学生の実践スキルの習得の場として、また、「道の駅」にとっては若者ならではの視点・感性及び専門分野を活かした新たな商品を開発することや地域の魅力を知ってもらうことを目的として、「道の駅」竜王かがみの里と滋賀短期大学は連携を図る協定を平成27年5月に結びました。

（参考）

- 「道の駅」竜王かがみの里  
路線名：国道8号  
所在地：滋賀県蒲生郡竜王町大字鏡1231-1  
設置者：竜王町  
駅長：清水 正作 電話：0748-58-8700
- 滋賀短期大学  
所在地：滋賀県大津市竜が丘24-1  
副学長：小山内幸治 電話：077-524-3605

(参考)

### <コラボ商品第一弾> 竜王牛丼丸 (近江牛すじ入り)

- 竜王牛丼丸 (近江牛すじ入り) には竜王産の良質な白ネギ等の野菜や近江牛すじ肉、滋賀県産の赤こんにゃく等、新鮮な食材をふんだんに使用しています。
- リーズナブルな価格で近江牛を食べれること及びコラーゲンが豊富であること等、若者ならではの視点や専門分野が生かされています。
- 冷めてもおいしいお米「みずかがみ」を使用しているので弁当としても最適です。



<竜王牛丼丸 (近江牛すじ入り)>



<大学と道の駅で打合せ>



<先生の指導のもと商品開発>

### <試作販売>

9月22日(火)午前10時半及び12時から行われる「近江うし丸」お誕生&お彼岸フェアで滋賀短期大学の学生による「竜王牛丼丸(近江牛すじ入り)紹介イベント」の終了後に試作販売が行われます。

# 道の駅「竜王かがみの里」と滋賀短期大学との連携

・平成27年5月17日、滋賀県で初めて道の駅と大学が連携企画実習を行う協定を締結

## ■目的

### <滋賀短期大学>

- ・学生の実践スキルの習得

### <竜王かがみの里>

- ・若者ならではの視点・感性や専門分野を活かした新たな商品の開発
- ・地元の食材等、地域の魅力をPR

## <連携内容>

- ・特産品を活かしたオリジナル商品の開発

地元食材を活かしたパンや弁当及びレストランメニューの開発

→食健康コース（生活学科）、ITビジネスコース（ビジネスコミュニケーション学科）、製菓マイスターコース

- ・売場の環境改善

陳列方法、惣菜や特産品のPOPづくり、名物定食の説明PR作成 等  
→生活クリエイトコース（生活学科）、ITビジネスコース、食健康コース

- ・情報提供（休憩）施設の利用促進

多様なニーズに応じた利用勝手のよい空間の創出、イベントの開催 等  
→生活クリエイトコース、ITビジネスコース

コラボ商品第一弾

竜王牛丼丸  
(近江牛すじ入り)



竜王産の良質な白ネギ等の野菜を使用

## ■期待する効果

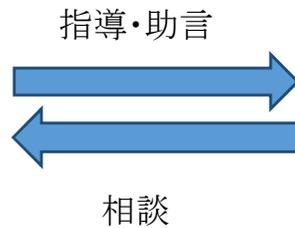
- ・地域活性化の担い手となる人材育成・確保
- ・新たな商品の開発による地域活性化

- 「道の駅」における大学との連携、受入体制を整備し、若者の就労体験や交流の場として活用。
- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、観光学等を学ぶ地域外の若者が交流することで、新たな価値の創造を図る。
- 道の駅と大学のニーズに応じ、「連携企画型」と「就労体験型」の2種類の形で実施

## 実施イメージ



大学（観光学部等）



学生

若者の視点・スキル等の活用



就業体験の場の提供  
田舎暮らし・地域との交流

※全国「道の駅」連絡会で  
双方のニーズをマッチング



「道の駅」

## これまでの実施例

### <連携企画型>



京都府亀岡市、南丹市、  
京丹波町の道の駅

- ・京都精華大学の大学生が、道の駅で販売するスイーツパッケージをデザイン



包装デザイン打合せ



「かなん」(大阪府河南町)

- ・道の駅と大阪府立大学の大学生のコラボによりオリジナル弁当を開発



道の駅弁当「かなん冬の恵み」

### <就労体験型>



「霧の森」(愛媛県四国中央市)

- ・地元イベントの企画立案、実施補助のほか、道の駅内で製造されている地元名産品の製造・販売の補助を実施。
- ・H25年度は10名受け入れ、うち7名は関西圏の大学から参加

- ・H15からこれまで約110名が実施
- ・そのうち2名が「道の駅」へ就職



大学生が企画したイベント



地元産菓子「霧の森大福」